

# 平成元年度土木部重点事業

## 1. 総合交通体系の整備

(イ) 高速自動車道については、東北縦貫自動車道弘前線に連結する小坂インターチェンジの工事促進につとめるほか、東北横断自動車道釜石秋田線における、横手～秋田間の工事の促進をはかるとともに、湯田町～横手市間の用地買収の促進につとめる。

また、日本海沿岸東北自動車道における、本荘～秋田間・秋田～琴丘間の整備計画路線への早期格上げ、及び、本荘以南及び能代以北の基本計画の早期決定を図るとともに、東北中央自動車道における、湯沢以南の基本計画の早期決定を図る。

(ロ) 高速交通施設へのアクセス道路の整備につとめるとともに、秋田外環状道路の建設促進やバイパスなどの幹線道路網の整備につとめ、主要都市における交通混雑の緩和をはかる。また、生活道路を中心に、局部改良や、交通安全施設、消融雪施設等の整備をすすめる。

(ハ) 港湾の整備については、秋田港ほか4港の港湾施設について引き続き整備を促進する。

## 2. 県土の保全

(イ) ダムの建設については、直轄事業の玉川ダム及び森吉山ダムの促進を図るとともに、補助事業としての山瀬ダム、大松川ダム、協和ダムの建設工事を更に促進するほか、真木ダム、成瀬ダム、砂子沢ダムについても引き続き調査を実施する。

(ロ) 河川改修については、直轄事業の雄物川、米代川及び子吉川の整備の促進を図るほか、補助事業として、河川改修、砂防、地すべり及び急傾斜地等について整備をすすめ、災害の防止をはかる。

## 3. 居住環境の整備

(イ) 住宅対策の推進については、昭和61年度を初年度とする第5期住宅建設5ヶ年計画に基づいて県営住宅を、建設し、住宅困窮者の解消につとめるほか、個人の持家住宅の建設についても、公的機関、民間による良好な住宅地の供給や、低利による建設資金の融資を行うとともに良質な住宅の供給のため、助成をする。さらに、県産材の積極的な活用と、気候風土に適する木造住宅の振興につとめ、地域産業の活性化につとめる。

(ロ) 下水道の整備については秋田湾・雄物川流域下水道の臨海、大曲、横手の各処理区において建設促進を図る。また61年度に採択された米代川流域下水道のうち、大館処理区、鹿角処理区の建設促進を図る。

(ハ) 公園事業の整備については県立中央公園のスポーツゾーンの中に膜構造による屋根付きグラウンドの完成を図るほか小泉湧公園についても引き続き整備する。

(ニ) 都市計画事業については、街路事業、土地区画整理事業などを引き続き促進し、良好な市街地の整備、都市周辺の交通混雑の緩和をはかる。

4. 美しい郷土づくり

住民参加による美しいまちづくりを推進のため、地区整備計画に助成する。

5. エネルギーの開発と確保

エネルギーの安定供給に資するため、能代港石炭火力発電所に必要な用地の造成及び港湾の整備を促進する。